

# いわて

from純情産地 ~JAいわてグループ 今月の推し~  
おすすめ農畜産物と農家さんをご紹介

# コレ推し

2022.10 米

Volume.4

## 今月のJA JA江刺

JA江刺は旧江刺市内7つの農業協同組合が合併して設立されました。「江刺金札米」「江刺牛」「江刺りんご」「江刺野菜」の4ブランドの農畜産物を組み合わせた複合型農業が特徴です。40周年の今年、新たなロゴマークを発表し「知って欲しい。感動する旨さ。」を掲げて魅力を発信しています。



ホームページはこちら

## 今月のコレ推し 江刺金札米ひとめぼれ

大正時代から続くブランド「江刺金札米」。管内全域で減農薬・減化学肥料の「特別栽培」に取り組み、恵まれた風土でおいしさを育んだ、全国的にも例をみない「安全・安心・おいしい」を兼ね備えたお米です。炊のまま保存し、最短2日で精米品をお届けできる体制を自ら整えており、精米したての風味を届けられるパッケージ(冬眠密着包装)も高評価を得ています。



百年の米づくりを  
学び継ぐ

## 今月の農家さん

JA江刺 江刺金札米ひとめぼれ生産者 **小泉 花衣さん**



### 父の背中を追って米農家の道へ

2021年にブランド100周年を迎えた江刺金札米。先人たちが脈々と米づくりへの情熱を繋いできたこの土地で、ひとめぼれを生産している小泉花衣さんは就農3年目の20代だ。「米づくりに挑戦する父の姿を幼い頃からかっこいいと思っていて、それが就農のきっかけです。気温や生育状況によって田の水量を変えたり、稲穂の色づきで刈り取り時期を判断したり、父が実践していることを見て学んでいます。」

### 江刺金札米づくりの“当たり前”を守り伝えたい

米づくり40年のベテランである父・公基さんと二人三脚、10haの田んぼで米を育てている。

「すべての田植えが完了するまで一か月かかります。その後はひたすら田んぼの除草。おいしいお米を作るのに欠かせない作業のひとつです」。農薬は岩手県が定める基準の半分以下という特別栽培米のため、あぜ道には多種多様な花が咲き、水辺の生き物たちも多く顔をのぞかせる。江刺の豊かな風土を活かした100年来の米づくりを実感する、懐かしく美しい風景だ。

「日本人の主食を作っている、という誇りを持って生産しています。江刺金札米づくりの“当たり前”を守って、100年のブランドを伝えていきたい」。花衣さんの眼差しは、すでに未来を見つめている。



いわてコレ推しは動画でもご覧いただけます [JAいわてグループ公式YouTubeチャンネル](#)



## 農家さんの推しの一品

### 炊き立てのごはん

おかわりが止まらない！  
推しはなんととっても炊き立てのごはん！父手作りの「きゅうりの佃煮」が最高のごはんの友なのだとか。花衣さんが学生時代、部活の朝練前に「ごはんだけは食べて！」と必ず声をかけていたという父・公基さん。娘愛、お米愛を感じるエピソードです。



## JA江刺から「江刺金札米レンジで簡単楽チンごはん 24個入り1箱」を抽選で5名様にプレゼント!

●郵便はがきに、氏名、住所、電話番号、年齢、職業、ご希望配達時間帯、JAに対するご意見・ご提案などをご記入の上、下記までお送りください。当選は発送をもってかえさせていただきます。(11月中旬に配達いたします。)

●締切日:令和4年10月23日(日)当日消印有効

●応募先:〒020-8799 日本郵便(株)盛岡中央郵便局留

JA岩手県中央会 JA支援部「プレゼントキャンペーン」係

※ご応募いただいた個人情報は商品発送以外には使用いたしません。 ※写真はイメージです。

020-8799

日本郵便(株)  
盛岡中央郵便局留  
JA岩手県中央会 JA支援部  
「プレゼントキャンペーン」係

- 氏名
- 住所
- 電話番号
- 年齢
- 職業
- ご希望配達時間帯

JAに対するご意見・ご提案などをご記入ください

耕そう、大地と地域の未来。

JAいわてグループ

〒020-0022 盛岡市大通一丁目2-1 JA岩手県中央会 JA支援部  
TEL.019-626-8519



www.jaiwate.or.jp